

△ 中央黨部 幹部の専制

評議會を以て、極端な左傾の傾向を呈し、その結果として、中央黨部の専制を主張する者がある。此の専制は、評議會の専制を以て、極端な左傾の傾向を呈し、その結果として、中央黨部の専制を主張する者がある。此の専制は、評議會の専制を以て、極端な左傾の傾向を呈し、その結果として、中央黨部の専制を主張する者がある。

五、幹部の専制

現在の評議會では、凡てのものが、天降り式か、さもなければ、私黨の強制命令で決定される。

健康保障の争議命令の如き、極めて重大な問題さいも、何んら下の意見を徴することなく、何處で決議したか更に解し得られないではないか！

幹部の意見は反する者には、皆、『日和見主義』『折衷主義』『組合主義』等の言葉を『馬鹿野郎』代りに浴びせて言論を壓迫する。強く反對すれば、直に排斥方法を講ずる。

六、『方向轉換』運動の眞意

幹部は今、福本和夫がものにしたところの『方向轉換』を盛に主張してゐる。彼等私黨幹部は、その方向轉換の理論(單なる革命理論の羅列)を一連の帳幕として、評議會を自分達の獨裁に従ふところの小兒病的共產主義團に化さしめんとしてゐる。云ひ換れば、從來の如く、労働階級の要求である當面の利益を擁護獲得のために運動するのではなく、今直に、純然たる共產主義運動に走らしめんとしてゐる。如何にそれが小兒らしく盲目的なることよ！彼